



絆

教育目標「気概にあふれ主体的に考え行動する生徒」

～小さな学校の大きな誇り～

花巻市立湯口中学校

校報 No 40

令和7年12月15日

文責：校長（菊池）

## 小中連携「学習集中期間」取組をふり返る

ご報告が遅くなり、また、すべてのご意見を掲載できず申し訳ございません。

ご回答にご協力いただきありがとうございました。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

質問項目	実施月	6月	9月	11月
	回答数	87名	80名	79名
お子様は期間中、学習に集中して取り組んでいましたか？	よくあてはまる	20.7%	8.8%	15.2%
	どちらかといえばあてはまる	43.7%	58.8%	62.0%
	あまりあてはまらない	29.9%	27.5%	20.3%
	あてはまらない	5.7%	5.0%	2.5%
お子様はメディア等から離れて取り組んでいましたか？	よくあてはまる	9.2%	11.3%	12.7%
	どちらかといえばあてはまる	46.0%	40.0%	40.5%
	あまりあてはまらない	31.0%	33.8%	40.5%
	あてはまらない	13.8%	15.0%	6.3%
今回は湯口小中学校区で連携した取り組みとなります。この事業のねらいは、どの程度達成されたのでしょうか？	概ね達成されている			13.9%
	まずまず達成されている			55.7%
	あまり達成されているとは言えない			29.1%
	達成されていない			1.3%

### <6月アンケート>

【質問】小学校・中学校で同じ時期に取り組んだことについて感想をお聞かせください。

- ・時期が一緒だと助かります。（同意見多数）
- ・兄弟協力してできると思います。（同様意見多数）
- ・ノーメディアを意識することができてよかった。
- ・家族みんなで一体となって取り組めるので良かったです。
- ・効果的だと感じる。
- ・中学生の子供はいませんが、お子さんがいるご家庭は一緒にメディアから離れて勉強したり、家族と過ごす時間が増えると思うので、とてもいい取り組みだと思います。我が家は、幼稚園の子どもと未就学児がいるので、一緒に取り組みました。
- ・学校以外でもスポ少や習い事があるため、家でゆっくり過ごす時間もそんなに多くない状況なので、必然的にメディアを観る時間が少ないです。
- ・自由にメディアを観ることができてしまう環境なので、家族の協力が必要だなと思いました。
- ・生活の時間軸が異なるので、一緒に取り組んでいる感覚はあまりありませんでした。
- ・取り組む以前より1日2時間もテレビ、スマホを見ていなかった。（平日は見る時間がない）
- ・分からない問題はスマホやタブレットで調べたり、一勉強ノートに取り組むために無料プリントを調べたりしているので、その延長でYou Tube とかを見てしまう。
- ・どちらかが使用していなければ、片方が使用するとといった感じで完全不使用とはなりません。家庭の教育力のなさを痛感しています。
- ・取り組んでみて、別にやらなくてもいいと思う。無駄な作業が増える。

【質問】 その他お気づきの点がありましたらご記入ください。

- ・我が家は普段から下の子に合わせて生活しているので、メディアの時間は気を付けているのですが、実際に毎日 できた・できない を記入することで、娘も時間を気にして取り組めたのでとても良かったです。また、学習時間の増加や家族で過ごすことが意識できたのでよかったです。
- ・次回は家庭の中でなぜ取り組むのかという話をしてから親子でチャレンジしたいと思います。（学校、家庭で同じことを伝えることで取り組みをしっかりとさせられればと思いました。）
- ・いつもよりゲームをやる時間が少なかった日もあるが、分かっているがやめられないのが残念です。
- ・宿題よりも先に You Tube だったり、You Tube を見ながら勉強したり、結果やることはやっているのですが、悩ましいです。自制もできず、親の言うこともその場限りしか聞かないので、携帯電話を持たせたら危ないですね。
- ・空いた時間お手伝いもしてくれた。ノーメディアの取り組み、ありがとうございます。

### < 9 月アンケート >

【質問】 学習集中期間で「子どもたちに身に付けてほしい力」のうち、ご家族で大切にしたいと思うもの。

- ア 普段よりも学習に集中することができる力 20 人
- イ メディア利用について考え、工夫する力 10 人
- ウ 学習内容を自分で決めて、やり遂げる力 26 人
- エ 自分の将来のことを考え、実現させる力 23 人
- オ その他、選んだ理由等

- ・自分で目標を決める力と目標達成のために取り組む力を身に付けてほしい。
- ・普段部活で忙しいので。
- ・自ら計画を立て、それを達成することが重要であると考えて。
- ・子供なりに工夫したり、他の余暇のアイデアを考えられたりするいい機会だと思いました。
- ・自分で時間の調整ができるようになってほしいから。
- ・人生を長い目で考えてほしいから。
- ・自分で決めたことをやり遂げる力をつけてほしい。
- ・まだまだ、どのように勉強すればいいのか分からないようだから。効率よく学習して自分の身にしてほしいです。
- ・やりたいことやなりたい姿に近づけるように目標を明確にして、今やるべきことをしっかりやってほしい。

### < 11 月アンケート >

【質問】 本事業について。お気づきの点やご意見がありましたらお願いします。

- ・取組期間があることで、少しは意識して勉強に取り組む姿はあった…。
- ・取組期間のため、少しは意識して勉強できていた。
- ・我が家は小学生はいなくなりましたが、兄弟がいるところは一緒に期間だと取り組みやすいと思います。
- ・家庭での学習集中期間の取り組みの動機付けとして、何か約束事をして家庭として取り組んだか集約してもよいかなと思いました。アンケート結果を見て、他の家庭も参考になるような事例や次の取り組み方の参考にできる回答の掘り起こしなど。例）・スマホの使用に制限をもたせた。・学習のスケジュールについて話し合った。など。
- ・テスト勉強期間だけでもメディアから離れるきっかけとして、良い取り組みだと思います。
- ・時間を決めて意識して取り組めるようになったと思う。
- ・県大会へ向けての部延長が続いた直後のテストは、子供たちは大変だと思う。